

The 145th Annual Meeting of the Pharmaceutical Society of Japan

日本薬学会 第145年会 併催展示会

出展のご案内 (文献情報検索システム)

会期

2025年

3月27日(木)～29日(土)

会場

福岡国際会議場

マリンメッセ福岡 B 館

<併催展示会内容>

薬科機器・医薬品・文献情報検索システム・書籍

ワークショップ

新技術・新製品セミナー



日本薬科機器協会
<http://www.nyk.gr.jp/>



日本薬科機器協会
ホームページQRコード

写真提供：福岡市

薬学エコシステムの推進：異分野連携で拓く未来のイノベーション 日本薬学会第145年会薬科機器展示会によせて

日本薬学会第145年会
組織委員長 大嶋 孝志
(日本薬学会副会頭、九州大学教授)

はじめに

日本薬学会第145年会は、2025年3月26日(水)から29日(土)までの4日間、福岡国際会議場とマリンメッセ福岡B館を主会場として開催されます。

日本薬学会年会は日本の薬学関係者が一堂に会する最大規模の学術集会で、大学で教育・研究に携わる者、企業で医薬品の研究・開発に携わる者、病院や薬局で医薬品の適正使用を推進する者、行政の立場から医薬品の有効性・安全性の確保に努める者、さらに、将来の薬学および関連領域を担う大学院生・学部生など、7,500名を越える参加者が見込まれます。

薬学は、単一の分野や専門知識だけではなく、物理系、化学系、生物系、医療系、臨床系などの多様な学問の力を必要とする総合科学です。それに加え、昨今の薬学研究における様々な課題を克服していくためには、従来の垣根を超えたさらなる異分野連携が極めて重要となっています。

第145年会では、年会という場が異なる部会、学会、国、業種(薬学研究者、薬剤師)、研究手法(実験科学、情報科学)、世代などの様々な垣根を超え、お互いの情報を交換し、お互いをよく理解し、お互いの繋がりを強く・深くする場となることを願い、「薬学エコシステムの推進：異分野連携で拓く未来のイノベーション」をテーマに設定しました。

日本薬学会第 145 年会の概要

公益社団法人日本薬学会は「くすり」に関係する研究者や技術者が学術上の情報交換を行い、学術文化の発展に寄与することを目的として 1880 年に設立された学術団体です。薬学部・薬科大学教員、製薬企業関係者、病院・薬局関係者がその会員の多くを占め、新しい医薬品の研究・開発・製造と安全性確認、臨床での適正使用の推進など、薬を使って様々な病気を克服することを目指した 1 万 5 千人を超える会員への情報源として機能しています。

日本薬学会第 145 年会は 2025 年 3 月 26 日（水）～ 29 日（土）の 4 日間、福岡市で開催いたします。多岐にわたる薬学研究に携わる多くの研究者や医療人、教育者が集い、最新の研究成果を発表するとともに、薬学教育のあり方を議論することで、未来への持続可能なイノベーションを起こす機会となる期待を込めて、第 145 年会のテーマを「薬学エコシステムの推進：異分野連携で拓く未来のイノベーション」としました。第 145 年会では、例年と同様の特別講演・受賞講演・シンポジウム・一般学術発表（口頭・ポスター）などの開催を予定しております。会期中の週末（土）には、医療現場の薬剤師の皆様を対象とする企画を配置し、非会員の皆様でも参加しやすいように割安な 1 Day-Pass も用意いたしました。さらに、市民を対象とした公開講座（無料）を通じて、地域住民に対して医薬品はもとより保健衛生思想の啓蒙と薬学への理解を深める努力をします。

企画シンポジウムは、ダイバーシティシンポジウム、国際シンポジウム、九州山口地区における薬剤師シンポジウム、長井記念薬学研究奨励支援シンポジウムなど、日本薬学会および組織委員会が企画するシンポジウムとなります。

公募シンポジウムとして、スポンサーシンポジウム（アカデミア）、スポンサーシンポジウム（産学連携）、一般シンポジウム（部会間・他学会ジョイント）、一般シンポジウム、大学院生・学部生シンポジウムなどを募集します。

薬科機器展示会とその会場

薬科機器展示会は、マリンメッセ福岡 B 館 1 階の展示室で実施いたします。

参加者の展示会場への誘導のため、奥のスペースをポスター会場、入り口に近い方の約半分のスペースを展示会場といたします。あわせて、展示会場内には、参加者の休憩コーナーが設けられ、ドリンクの配布も予定されています。また、マリンメッセ B 館 2F には、講演会場も 4 会場予定しており、間違いなく多くの参加者が展示会場を訪れるものと期待しています。

展示会場では、薬科機器、新薬情報、文献情報システム、書籍等の展示などを予定しています。また、ワークショップや新技術・新製品セミナーなどの実施も予定しています。薬科機器展示会場では、多くの研究者や薬剤師の皆さまに最先端の機器や新薬などに触れていただくとともに、新刊書籍や文献などの最新情報を収集していただけたらと思います。

それに加えて、薬学生と企業をマッチングする「リクルートコーナー」も用意いたします。たくさんの薬学生の皆さんの来場が期待されます。

結びにかえて

日本薬学会年会は、日本の薬学関係者が一堂に会する学術集会です。医薬品を取り巻く幅広い分野から多くの参加者が集結いたします。創薬研究においては最先端の分析・測定機器が必須であり、医療現場では最新の調剤・包装機器が必要とされます。そして、創薬・医療・薬学教育の全ての場において、最新の情報収集・解析システムが求められています。本年会が、参加者の皆様と機器展示にご協力いただきました企業の皆様にとりまして、有意義な場になることを切に願っております。

最後になりましたが、本展示会の開催・運営にご尽力いただいております日本薬科機器協会の皆様に心から感謝申し上げます。

1. 開催要項

- 名 称：日本薬学会第 145 年会 併催展示会
- 会 期：2025 年(令和 7 年) 3 月 27 日(木)～ 29 日(土)
- 会 場：福岡国際会議場 〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町 2-1 TEL：092-262-4111
マリンメッセ福岡 B 館 〒812-0031 福岡県福岡市博多区沖浜町 2-1 TEL：092-262-5111
- 主 催：日本薬科機器協会
- 後 援：日本薬学会
- 学会テーマ：薬学エコシステムの推進：異分野連携で拓く未来のイノベーション
- 組織委員長：大嶋 孝志 先生（九州大学大学院薬学研究院）
- 来 場 者：薬学系大学、製薬関連企業研究所・工場、国公私立研究機関、
病院薬剤部、開業調剤薬局、卸等の日本薬学会会員（約 7,500 人）

2. 出展申込要項

(1) 小間仕様

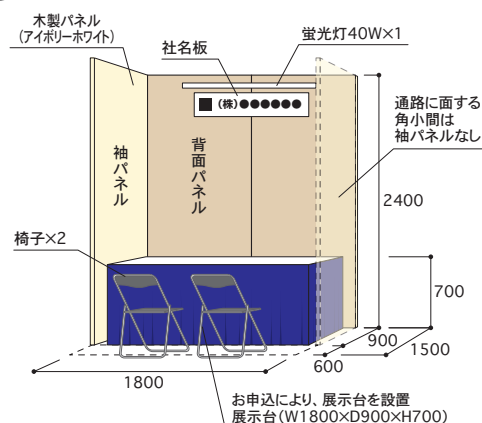
文献情報検索システム

■小間サイズ

間口 1800mm× 奥行 1500mm× 高さ 2400mm

■小間設備

- ・背面パネル（木製パネル(W1,800×H2,400)）
- ・袖パネル（木製パネル(W900×H2,400)）
※通路に面する角小間には、袖パネルを取り付けません。
- ・社名板（W1200×H200 統一書体での黒色書き・日英併記）
※指定ロゴを使用したい場合は別途有料でお作りします。
株式会社は（株）など略称表記となります。
- ・蛍光灯（40W×1 灯）
- ・椅子 2 脚



■パネルはアイボリーホワイト色を使用します。

展示台(W1800×D900×H700 天板白布、腰紺布つき)を無料でご用意いたします。「展示申込書」にて展示台の有無および台数を申し込んでください。

※ご用意できる展示台の耐荷重は 70kg 以下です。

これ以上の重量の出展製品がある場合は、出展社様にて展示台のご用意をお願いいたします。

※袖は原則として、背面パネルより 900mm 以上出すことは出来ません。施工上で袖を 1500mm まで延ばしたい場合には、「展示申込書」の要望欄にご記入いただくか、展示会事務局にご相談ください。

以上の仕様を事務局にて設置いたします。

上記以外については各出展社にて行ってください。

■電気について

- (1) 提出していただいた申込書の所要量に応じた幹線工事（一次配線工事）を小間の後壁まで行います。
- (2) 必要コンセント等の小間内配線（二次配線工事）は、それぞれ、申込書にご記入の上お申し込みください。
- (3) 一次・二次配線工事費、並びに消費電力料は、後日別途請求いたします。（出展社負担）
- (4) 通夜送電はできません。
- (5) 単相 100V・200V の区別を明確に記入してください。

■その他ご要望がある場合は「展示申込書」の要望欄にご記入下さい。

例：社名板指定ロゴ、商談用椅子（有料）

(2) 展示出展料 ※今回より出展料が改訂となりました。

【1 小間あたり】 **165,000 円** (税別)

(3) お申込方法・締切

電子メールによる申し込みとホームページによる申し込み、二通りの方法がございます。(P7-P8 参照)

なお、締切日は **2024年12月27日(金)** です。

※スペースに限りがございますので定数になり次第締め切りと致します。

(4) キャンセル料について

出展社の都合による出展申し込みの取消しは、原則としてできません。
但し、やむなく取消しを行なう場合は文書にて事情を明記し、日本薬科機器協会の承認を受けてください。
この場合、以下のようなキャンセル料をお支払い願います。

開催2ヶ月前まで：出展料の30%
開催2ヶ月前以降：出展料の100%

(5) ご請求

出展料は、お申込締切日より約1ヶ月後にお送りする請求書記載の指定銀行口座にお振り込みください。
電機関係及びオプション料(使用した場合のみ)は、展示会終了後に別途請求いたします。

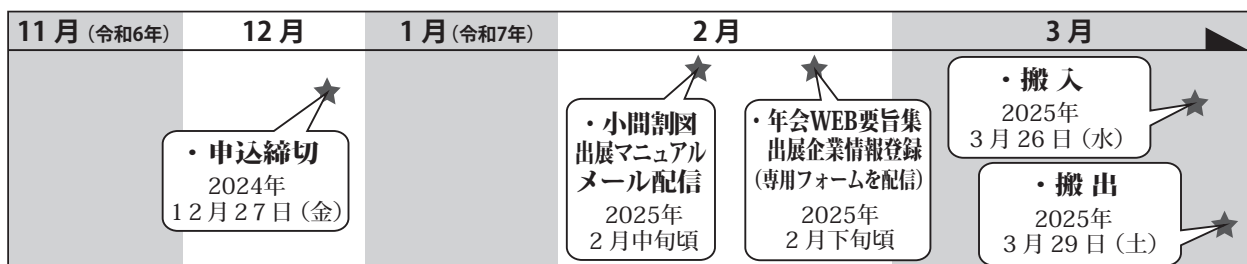
(6) 展示小間割当

- (1) 原則として申込順と致しますが、展示会事務局にご一任願います。
- (2) 会場に制約があるため、ご希望に沿えない場合があることをご了承ください。
- (3) 小間割当の決定とともに、「小間割当図」「出展マニュアル」をお送り致します。

(7) 年会 WEB 要旨集 (スマホアプリ) の作成

来場者の皆様に展示品とその他の企画(ワークショップ、新技術・新製品セミナー)を広く認知していただくために「年会 WEB 要旨集 (スマホアプリ)」に出展企業情報を掲載し、広報いたします。
各社の社名(日英併記)、出展製品、住所、連絡先(TEL・FAX・URL)等を掲載し、参加者が年会会場内にてスマホアプリで検索できるようになります。
後日、専用フォームを配信しますので、展示申込書の項目に従って掲載したい情報をお間違いのないようにご記入ください。

3. 開催までのスケジュール



※ 搬入・搬出に関する詳細は、申込締め切りの後に「出展マニュアル」、「小間割当図」にてお知らせいたします。

4. 出展に関する注意事項・禁止事項

(1) 展示品の輸送

下記運輸会社と一括輸送を特約しておりますので、ご希望の方は、直接同社へお申し込みください。同社が一括して引き受けますが、運送料については、各社で直接お申し込みください。

富島海運 株式会社（橋本政宏） 〒136-0082 東京都江東区新木場 1-8-17
電話：03-3521-8011 FAX：03-3521-8016 E-mail：hashimoto@tomijimakaiun.com

(2) 展示品の受取り、管理

輸送された展示品の受け取り、管理は、展示する会社が必ず会場に係員を派遣して当たってください。防犯上の点から、展示品を会場へ直送されても、事務局や会場による代理受取りはいたしません。事故防止のため、時間外の会場への立ち入りは禁止いたします。

(3) 保険契約

事故防止には最善を尽くしますが、盗難、火災、災害等の損害に対しては一切責任を負いません。各社で保険契約をしていただくようお願い致します。

(4) 小間の譲渡・貸与・相互交換の禁止

出展社は割り当てられた小間の全部又は一部を、有償無償を問わず第三者に譲渡、貸与もしくは、相互交換する事はできません。

(5) 展示期間中の禁止・制限事項

【通路使用禁止】

出展社の展示、装飾、印刷物の配布等は、すべて自社小間内で行うものとします。自社スペースをはみ出した受付台・机・いす等の設置、通路部分へのカーペットの敷設、通路での印刷物の配布等は一切禁止いたします。また、カタログ等の保管スペースは、各小間内に確保してください。

【音響装置と音量規制】

(1) 小間内のマイク用スピーカーは、内側に向けて設置してください。

(2) マイクの音量は、常識の範囲内（小間前面2m、高さ1mで計測して70ホン以下とする。）で極力制限すること。なお70ホン以下でも近隣の出展社よりクレームがあった場合、事務局の指示に従い、直ちに音量を下げてください。

【給排水、ガスについて】

給排水、ガスなどは使用できません。なお、水を使用される方は、ポリバケツ等をご用意ください。

【終了時間と撤収について】

展示会の終了時間を厳守し、終了前に片付け始めることのないようにしてください。

(6) 不可抗力による開催変更・中止等の免責

主催者は、不可抗力または、やむを得ない事情により、会期・開催時間の変更、または開催を中止する場合があります。中止の場合は、出展料は返金致しますが準備に要した費用は、申込み小間数に応じて、出展社にご負担頂く場合がございますのでご了承ください。

(7) コロナウイルス感染症の対応

展示会場のコロナウイルス感染症対応につきましては安心・安全を心がけた運営を致します。詳細は後日出展申込各社に配信予定の「出展マニュアル」をご参照下さい。

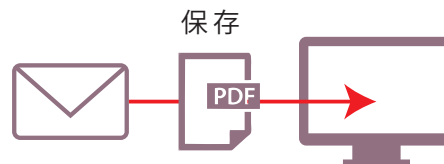
申込先・問い合わせ先

日本薬科機器協会 展示会事務局
〒983-0024 宮城県仙台市宮城野区鶴巻1丁目22番63号
TEL：022-388-6151 FAX：022-388-6155 E-mail：tenji@nyk.gr.jp

電子メールによる申込（メールに添付した入力フォーム形式）

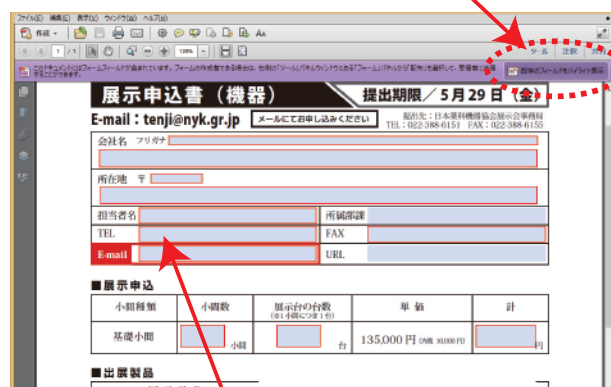
<入力手順>

- ①メールに添付されている申込書（入力フォーム形式）をご自身のPC（デスクトップ等）に保存してください。



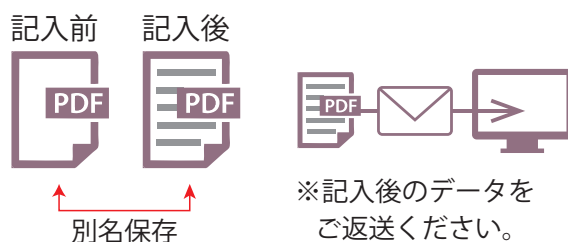
- ②申込書（入力フォーム形式）のPDFを開いていただき、入力フォームに従いましてご入力ください。
 ※PDFを開いたとき、1回目は入力箇所がハイライト表示になっていない場合がございます。その際は、画面右上の「既存のフィールドをハイライト表示」をクリックし、色のついた箇所をクリックしてご記入ください。

チェックがついていなければクリック



色がついている箇所をクリックして入力できます

- ③入力が完了しましたら、データを別名で保存していただきファイル名に貴社名を入力して展示会事務局（tenji@nyk.gr.jp）までご返送ください。



ファイル名：文献_日本薬学会第145年会_併催展示会_出展案内_展示申込書_<____>.pdf

↑
ここに貴社名をご入力ください

※記入いただいたデータは印刷し、展示会が終わるまで保管をお願い致します。
 ※ご不明な点はご連絡ください。

ホームページによる申込

<入力手順>

<http://www.nyk.gr.jp/>

- ① 日本薬科機器協会のホームページにアクセスし、「展示会情報」の中の該当展示会のページを開きます。



- ② 展示会ページ内の一番下にある「出展申込み」より、お申し込みをするカテゴリを選択してください。
(薬科機器協会正会員の方は、会員ページにログイン後に開いてください)



- ③ 各種項目にしたがって、お申し込み内容を入力してください。

「出展製品」の項目につきましては、展示品のサイズと重量をすべてご入力ください。

空欄だとお申し込みが受理できませんので、ポスターやチラシなどの小型のものにつきましては、「0.1」など小さな数値をご入力いただければ結構です。

- ④ 入力が完了しましたら、一番下の「お申込内容を送信」をクリックしてください。

※確認画面はございませんのでご注意ください。

「〇〇〇〇〇〇への展示申込ありがとうございました。

後日担当よりご連絡いたします。」

と、画面に表示されれば送信完了となります。

入力内容に不備がある場合は再び入力フォームが表示されますので、赤字の記載に従って入力内容を修正してください。

送信後、お申し込みいただいた E-mail アドレスに、

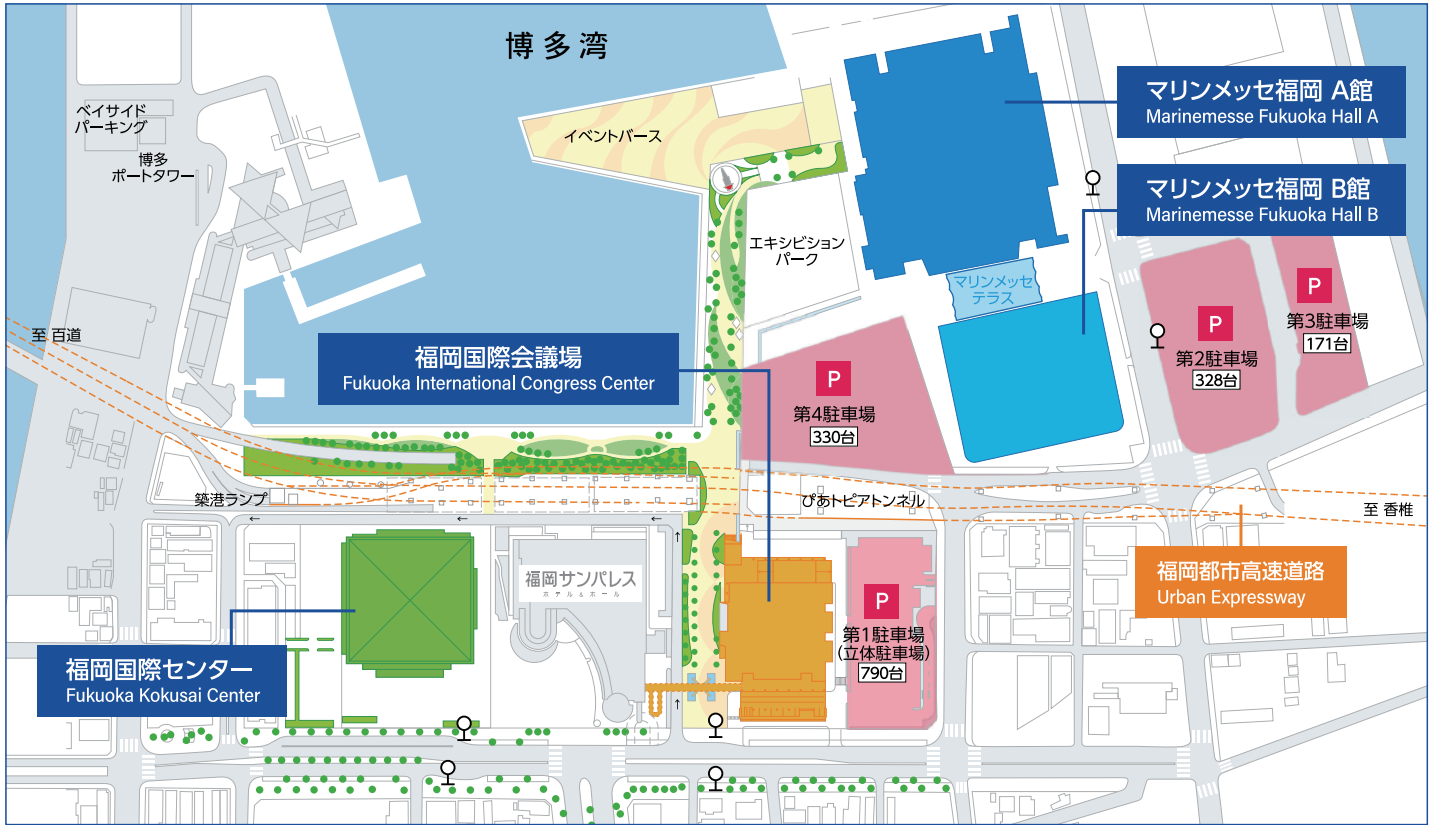
日本薬科機器協会 展示会事務局 (tenji@nyk.gr.jp) より申込受付内容のメールを自動で送信いたします。

※申込受付内容のメールは展示会が終わるまで保管をお願い致します。

※ご不明な点をご連絡ください。

アクセス概要図

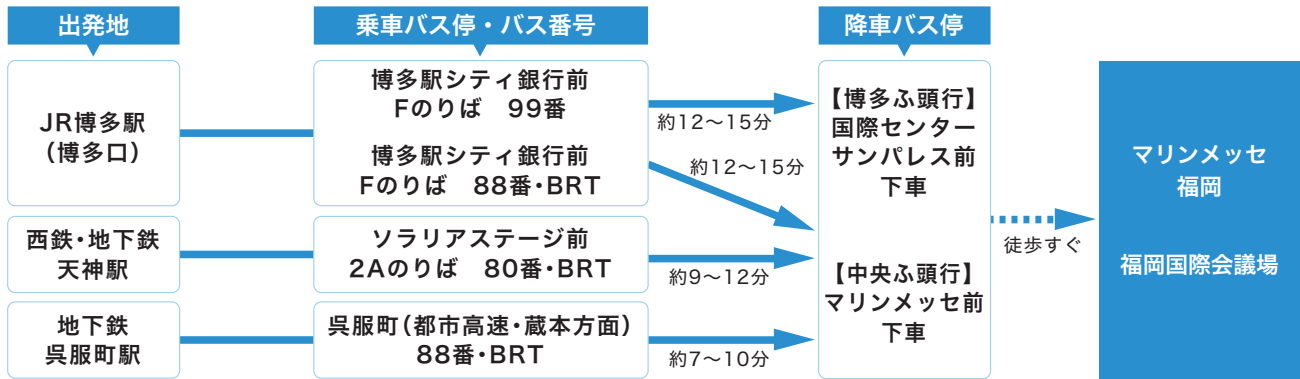
マリンメッセ福岡 B館 〒812-0031 福岡市博多区沖浜町 2-1 TEL : 092-262-5111
 福岡国際会議場 〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町 2-1 TEL : 092-262-4111



■電車でお越しのお客様

地下鉄呉服町駅より徒歩 12～15 分・地下鉄中洲川端駅より徒歩 15～18 分・天神駅より徒歩 22～25 分・
 地下鉄天神駅より徒歩 22～25 分・JR 博多駅より徒歩 27～30 分

■バスでお越しのお客様



■自家用車／タクシーでお越しのお客様

